

## 「第14回 吉野川上下流交流大会」

平成8年から平成20年まで13回実施した「吉野川上下流交流大会」は、四国四県の子どもたちがダム水源地域に集いスポーツを通じ、ダム水源地域と受益地域の交流を目指したものでした。

平成22年の今回は、「受益地域の人々が感謝の気持ちを込めて水源地域への貢献と水源地域との交流」を基本理念とし実施します。ダム湖畔での「水源林の整備体験」や「ダム見学」などを通じ、吉野川の現状やダムの役割を認識するとともに、水資源の有限性や水資源施設・水源林の重要性について考え、さらに水源地域に対する理解を深めることを目的に開催します。

今回開催の「下草刈りと伐木」場所に、四国四県より140名のボランティアの皆様方が集い実施するものです。なお、当地は、15年前の平成7年5月28日に「早明浦ダム1万本植樹祭」として約千人のボランティアによって植樹された四箇所の中のひとつであり、ダム湖畔を周遊する県道17号線沿いにある早明浦ダムを訪れる人たちの休憩場所になっており、作業実施後にはダム湖の水面が眺望できる景観スポットとなります。

開催日時と開催内容：別添チラシのとおり。

開催場所：「下草刈りと伐木」高知県土佐郡土佐町境地先（上吉野川橋右岸下流）

「早明浦ダム見学」高知県土佐郡土佐町田井6591-5（水資源機構 早明浦ダム管理所）

「土佐町産業文化祭」高知県土佐郡土佐町土居284-1（JA土佐れいほく本所）

主催：「四国三郎（吉野川）ふれあい会議」

### 【構成】

（水源地域の1市4町1村）いの町、大川村、土佐町、本山町、大豊町、三好市

（受益地域の4県）徳島県、香川県、愛媛県、高知県

（独立行政法人）水資源機構吉野川局、池田総管理所

（国土交通省）四国地方整備局、四国山地砂防事務所、吉野川ダム統合管理事務所

【発足趣旨】裏面

### <問い合わせ先>

国土交通省 四国地方整備局 吉野川ダム統合管理事務所

TEL (0883) 72 - 3000 (代表) FAX (0883) 76 - 0301

調査・品質確保課 課長 南 昭裕 [みなみ あきひろ] (内線351)

調査・品質確保課 専門職 吉田 敏男 [よしだ としお] (内線350)

## 四国三郎（吉野川）ふれあい会議 発足趣旨

吉野川上流域（水源地域）では、吉野川総合開発により早明浦ダムを始めとする水資源開発施設が建設され、文字どおり「四国の命」としてかけがえのない役割を果たしております。

しかし、その水源地域では、産業振興や生活環境整備の遅れ、過疎・高齢化の進行等地域をとりまく社会情勢は年々厳しさを増してきております。

このような情勢の中、平成6年の大湯水を契機に水源地域の大切さが認識され、植樹等を通して水源地域と受益地域の交流が始まりました。平成7年には、四国四県の知事等の参加による「早明浦ダム一万本植樹祭」、平成8年には、「第1回川の日吉野川スポーツ交流大会」が実施されました。そのほか、香川・徳島両県による共同事業が取り組まれ、民間団体による交流も活発になってきております。

より良い水源地域を創っていくためには、受益地域と水源地域に係わる行政機関、民間機関、住民の方々が共通認識に立ち、相互協力のもとに広域的な連携を積極的に講じていく必要があります。

そのため、水源地域の民間機関代表者、町村、建設省、四国四県及び水資源開発公団からなる「四国三郎（吉野川）ふれあい会議」を発足し、交流に関する意見交換、情報交換、企画等を行うことにより、今後の上下流交流（地域連携）を活発化させ、水源地域と受益地域の健全な交流を図ろうとするものです。

# 第14回 吉野川上下流交流大会 について

## ～早明浦ダム湖畔の森 環境整備～

### ○吉野川上下流交流大会の経緯

吉野川上下流交流大会は、四国4県の受益地域と水源地域のつながりと交流の活性化のため、平成8年度よりスポーツを中心とした交流大会を13年(13回)にわたり実施してきたところです。今後は、水源地域でのボランティア活動などを中心とした取り組みを継続して実施していきます。



「吉野川スポーツ交流大会」平成8年～平成20年

### ○本年度の活動内容について

今回の活動は、平成7年に実施された早明浦ダム湖の1万本植樹祭の植樹場所において、良好な景観形成を目指した環境整備を行います。また、早明浦ダム見学や、産業文化祭見学を行います。



1万本植樹祭 平成7年5月

現況 平成22年8月

○開催日時: 11月23日(火)11:00(集合) 土佐町 上吉野川橋付近  
 ~15:00(解散) 土佐町 JA土佐れいほく本所

### ○主な行程

- 11:00 現地集合  
あいさつ・作業方法の説明
  - 11:10～12:10  
下草刈り・伐木作業
  - 12:10～13:00(移動時間含む)  
食事(早明浦ダムふれあいホール、等)
  - 13:00～14:00  
早明浦ダム見学
  - 14:00～15:00  
土佐町産業文化祭見学(JA土佐れいほく本所)。
- (なお、雨天時は、下草刈り・伐木作業は中止し、ダム見学を繰り上げて行います。)



集合場所 位置図

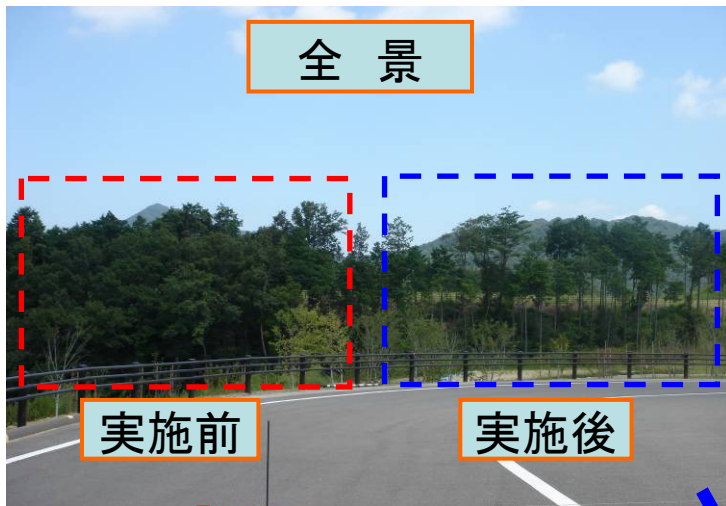
### ○主催: 四国三郎ふれあい会議

構成メンバー: 大川村・土佐町・本山町・大豊町・いの町・高知県・愛媛県・徳島県  
 香川県・四国地方整備局・吉野川ダム統合管理事務所  
 四国山地砂防事務所・独立行政法人水資源機構吉野川局

### ○協力: 土佐町森林組合



## ○伐木による景観改善のイメージ



### ○下草刈り・伐木について

雑木林は、通常人間が手を入れなくても自然に遷移しながら成長していきます。しかし、休憩・憩いの場所の背後林としてなど良好な景観が望まれている場合は、適度に木を間引き、下草を刈るなどの手入れを行い、明るく見通しがよい樹林にしていきます。



## ○伐採木の処理方法（カントリーヘッジ）



### ○伐木の処理について

伐採した木は、そのままにしておくだけで見た目に悪いだけでなく、大雨の時、ダム湖へ流出するなどの問題が発生してしまいます。

カントリーヘッジの材料として使用することで景観やダム湖への流出の問題を解消します。また、焼却処分のような費用もかかりません。

### (カントリーヘッジの特徴)

- ・伐採木の処分費が不要
- ・伐採木の流出を防止
- ・小動物の住処となる
- ・自然に朽果てるため、環境に優しい
- ・簡易な柵として利用できる
- ・比較的容易に設置できる(素人でも可能)
- ・樹林の景観になじむ